

# 地域密着型金融の取組み状況 (平成24年度)

平成25年6月

株式会社 富山銀行

# 『地域密着型金融の取組み状況』公表にあたって

株式会社富山銀行は、第4次中期経営計画“『富山銀行 i プロジェクト』フェーズⅡ 一次なるステージへの進化―”に併せて、「地域密着型金融推進計画」を策定し、平成24年6月に『地域密着型金融の推進に関する方針』として公表いたしました。

今般、平成24年度（平成24年4月～25年3月）に取組んだ実績、および平成25年度（平成25年4月～26年3月）の数値目標を、『地域密着型金融の取組み状況』として取りまとめましたので、公表いたします。

## 【本書の構成】

- 地域密着型金融の取組み実績（定性面）
- 地域密着型金融の取組み実績（定量面）
- 平成25年度、数値目標

# 地域密着型金融の取組み実績(定性面) ①

平成24年度の1年間において、全営業店・本部が一体となって取組んだ結果、相応の成果を上げることができました。

以下、実施した主な取組みの概要についてご紹介します。

## 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

### (1) 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析

- ・審査部企業支援グループと営業店とが連携して、お取引先に対して財務内容・資金繰り等の改善支援を実施しました。
- ・経営改善支援取組み先に対するモニタリング活動を継続的に実施しました。
- ・各営業店で取組んだ「コンサルティング機能発揮事例」を行内全体に紹介して、ノウハウの共有を図りました。

### (2) 最適なソリューションの提案

### (3) 顧客企業等との協働によるソリューションの実行及び進捗状況の管理

- ・ソリューション営業の専担部署である「ソリューション・サポート室」を新設して、初代室長に、中小企業診断士の有資格者である行員を任命配属しました。
- ・全営業店へタブレット型端末を導入して、ソリューション提供力の強化を図りました。
- ・お取引先に対して「知的資産経営報告書」の作成をサポートしました。
- ・M&Aや事業承継コンサルティングを目的とした、専門機関(=大手金融機関、地元会計事務所)へのお客さま紹介サービスを取扱開始しました。
- ・中小企業基盤整備機構北陸支部と連携して、お取引先向けに「事業承継セミナー」を開催しました。
- ・「第26回東京ビジネス・サミット2012」に出展して、お取引先のビジネスマッチングを推進しました。
- ・飲食関係の業務を営むお取引先の販路拡大を目的に、大手食品商社の東京本社で「試食・試飲商談会」を開催しました。
- ・中小企業基盤整備機構北陸支部と連携して、お取引先向けに「海外展開セミナー」を開催しました。
- ・(株)損害保険ジャパンとの間で、海外へ進出する当行お取引先へのサポート体制強化へ向けて、「海外進出企業支援業務の連携・協力に関する覚書」を締結しました。

# 地域密着型金融の取組み実績(定性面) ②

## 2. 地域の面的再生への積極的な参画

- ・平成24年10月に、当行の店舗空白地であった南砺市旧福光町、および砺波市内において、3店舗を新規開設しました。
- ・若手企業経営者・後継者の皆さまで組織される「次世代経営塾“THE NEXT”」は、2年間のカリキュラムを修了し、新しい会員も加わって“ChapterⅡ”として再スタートしました。
- ・成長分野である医療・介護分野への更なる取組み強化を目的に、「メディカルケア・サポート分室」を新設しました。
- ・お取引先向けに「介護事業経営講座」を開催しました。
- ・三井住友海上火災保険(株)との間で、成長分野向け事業を展開・検討する当行お取引先へのサポート体制強化へ向けて、「業務提携契約書」を締結しました。
- ・地域活性化へ向けた官・金の連携強化を目的に、当行職員を高岡市役所へ、平成24年10月から1年間半の期間にて研修員として派遣しました。
- ・教育・研究の推進と、高岡市を中心とした地域経済社会の発展・活性化を目的に、高岡法科大学との間で「包括的連携協力に関する覚書」を締結しました。
- ・平成23年4月より2年間、当行職員を富山大学へ常駐派遣して、地域活性化に資する各種事業の企画立案・運営・調査研究等の業務を行ないました。なお、25年4月からは、2人目となる新しい職員を常駐派遣しています。
- ・新しく創設なった、とやま中小企業再生支援ファンドへ、出資と職員の派遣を行ないました。
- ・県内の小学生を対象に“夢”をテーマとした作文を募集する「夢作文 大募集」や、小・中・高校生を対象に詩を募集する「高岡・山町ポエム大賞」を実施しました。
- ・東北地方の復興・復旧を応援する取組みとして、行員2名が「元気だ！南相馬NANTOもちつき2012」に参加しました。

## 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ・半期毎のミニディスクロージャー誌およびディスクロージャー誌において、地域密着型金融に関する取組み実績や具体的な事例等について掲載しました。
- ・IR会社説明会や経済講演会等の場において、地域活性化に向けた各種取組みを紹介しました。

# 地域密着型金融の取組み実績(定量面)

目標項目	24年度(=24年4月~25年3月)	
	目標	実績
経営改善支援取組み先数	61先	61先
ランクアップ先数	5先	6先
創業・新事業支援融資実績	20件	14件

※「経営改善支援取組み先数」「ランクアップ先数」については目標を達成しましたが、「創業・新事業支援融資実績」については景気の下振れ等の要因もあり目標には届きませんでした。

# 平成25年度、数値目標

平成25年度（平成25年4月～26年3月）の数値目標を下表のとおり設定しました。

目標項目	25年度（＝25年4月～26年3月）
	目標
経営改善支援取組み先数	59先
ランクアップ先数	5先
創業・新事業支援融資実績	20件

当行は、平成24年4月より新しくスタートした第4次中期経営計画“『富山銀行 i プロジェクト』フェーズⅡ 一次なるステージへの進化”において、『地域密着型金融の推進』を代表的施策の1つとして設定しています。

お客さまのご繁栄および地域経済社会の成長発展を目指して、今後とも引続き全役職員が一丸となり、地域密着型金融の推進に向け積極的に取り組んでまいります。